

第 123 回日本医学放射線学会 中国・四国地方会

プログラム

*The 123rd Meeting of the Chugoku-Shikoku Regional Chapter of
Japanese Radiological Society
Ehime 2014*

日 時 : 平成 26 年 12 月 20 日(土)・21 日(日)

会 場 : 愛媛大学医学部 臨床講義棟 2 階

当番世話人 : 望月 輝一

愛媛大学大学院医学系研究科 放射線医学

2014年12月22日 学会後訂正版

* 日程表 *

12月20日(土)

時間	第1会場	第2会場
12:00	12:25-12:30 開会の辞	
13:00	12:30-13:30 教育セミナーⅠ p 7 1.放射線診断学 (肺、感染症) (多田 博(岡山大)) 2.放射線腫瘍学(消化器・泌尿器・婦人科腫瘍) (高橋昌太郎(山口大))	
14:00	13:30-14:26 腹部(1):肝症例報告 p10 座長: 本田 有紀子 (広島大)	13:30-14:18 治療(1) p15 座長: 花澤 豪樹 (山口大)
15:00	14:30-15:10 腹部(2):肝胆膵 p11 座長: 佐野村 隆行 (香川大)	14:20-15:08 治療(2) p16 座長: 戸上 太郎 (香川大)
16:00	15:12-15:52 腹部(3):消化器その他 p12 座長: 野上 宗伸 (高知大)	15:10-15:50 治療(3) p17 座長: 釋舎 竜司 (川崎医科大)
17:00	15:55-16:35 呼吸器 p13 座長: 小林 大河 (山口大)	15:55-16:43 核医学・その他 p18 座長: 宮川 正男 (愛媛大)
18:00	16:40-17:28 女性骨盤 p14 座長: 松崎 健司 (徳島大)	16:45-17:25 泌尿器・後腹膜 p19 座長: 新家 崇義 (岡山大)
	17:35-18:35 特別講演 p 9 「革新的蛍光イメージング技術の開発と がん研究・医療応用」 講師: 今村 健志 (愛媛大) 座長: 望月 輝一 (愛媛大)	

10:00 ~ 12:00 治療懇話会

12:30 ~ 13:30 日本医学放射線学会中国・四国地方会 世話人会(臨床第2講義室)

18:45 ~ 20:15 懇親会(附属病院1号館1階「レストラン愛彩館」)

12月21日(日)

時間	第1会場	第2会場
8:00		
	8:30-10:00 教育セミナー II p 7	
9:00	放射線診断学 1. 下部消化管 (津田 孝治(愛媛大)) 2. 心 (高尾 正一郎(徳島大)) 3. IVR 非血管系 (佐野村 隆行(香川大))	
10:00	10:00-10:40 中枢神経(1)症例報告 p20 座長：井田 健太郎 (岡山大)	10:00-10:40 IVR(1) p24 座長：河合 剛 (鳥取大)
11:00	10:43-11:15 中枢神経(2)・頭頸部 p21 座長：海池 陽子 (広島大)	10:43-11:23 IVR(2) p25 座長：鳥越 晃之 (川崎医科大)
	11:19-12:15 心臓・大血管 p22 座長：太田 靖利 (鳥取大)	11:25-12:13 骨軟部 p26 座長：高尾 正一郎 (徳島大)
12:00	12:20-12:44 乳腺 p23 座長：平塚 義康 (愛媛大)	
	12:45-12:50 開会の辞	

* 会場までのアクセス *



* 交通アクセス *

バス利用の場合

「松山市駅前⑧番のりば」もしくは「大街道バスのりば」から川内方面行きに乗車、「愛大病院前」で下車
(JR松山駅からはせとうちバスの利用もできます。)

電車利用の場合

・伊予鉄「大手町駅」(JR松山駅から徒歩5分)、伊予鉄「松山市駅」で横河原方面に乗車、「愛大医学部南口」で下車

道後温泉方面から来られる場合

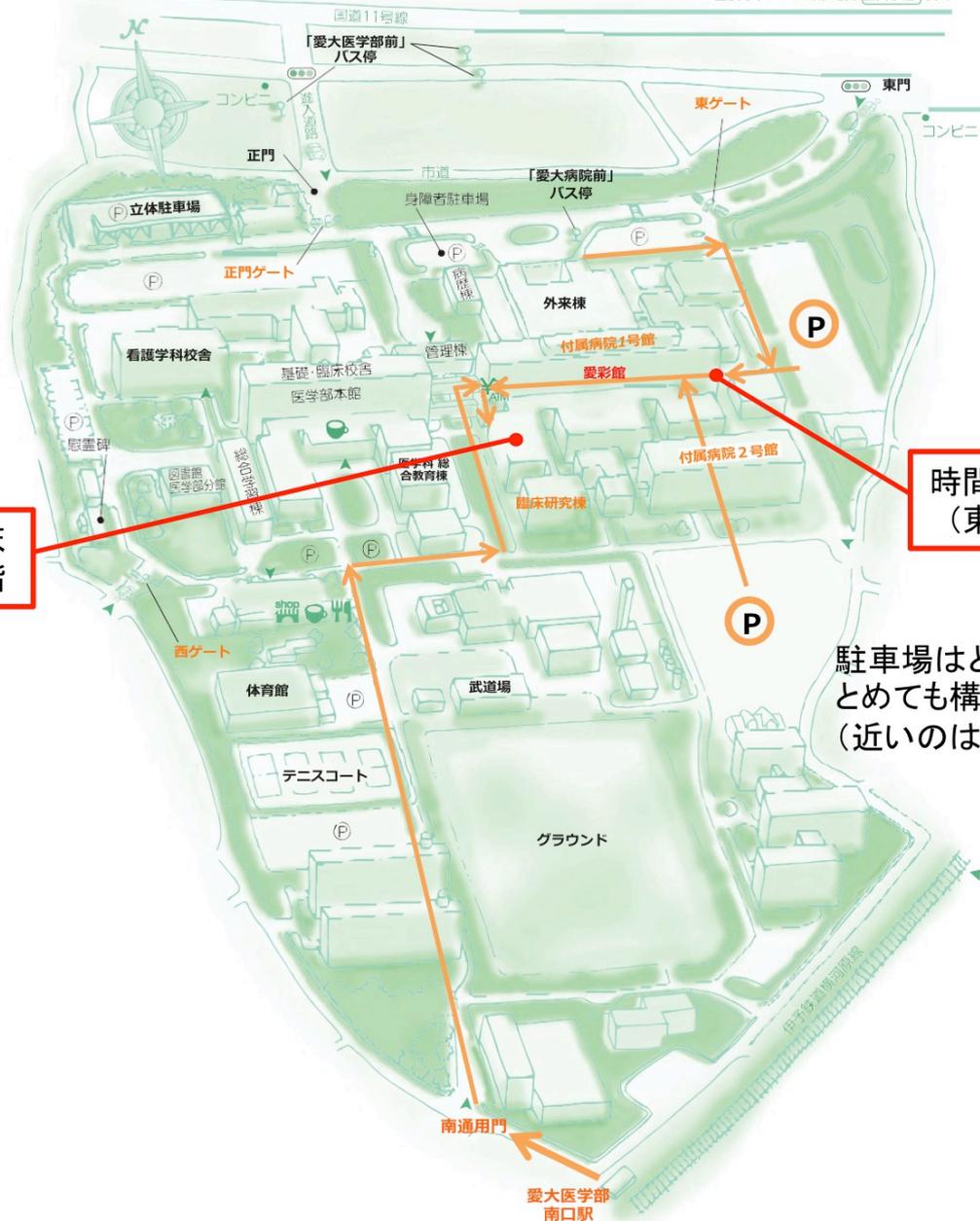
・「大街道」もしくは「松山市駅」経由でお越しください。

タクシー利用の場合

松山市駅～愛媛大学医学部及び附属病院 (約30分)

JR松山駅～愛媛大学医学部及び附属病院 (約40分)

松山空港～愛媛大学医学部及び附属病院 (約50分)

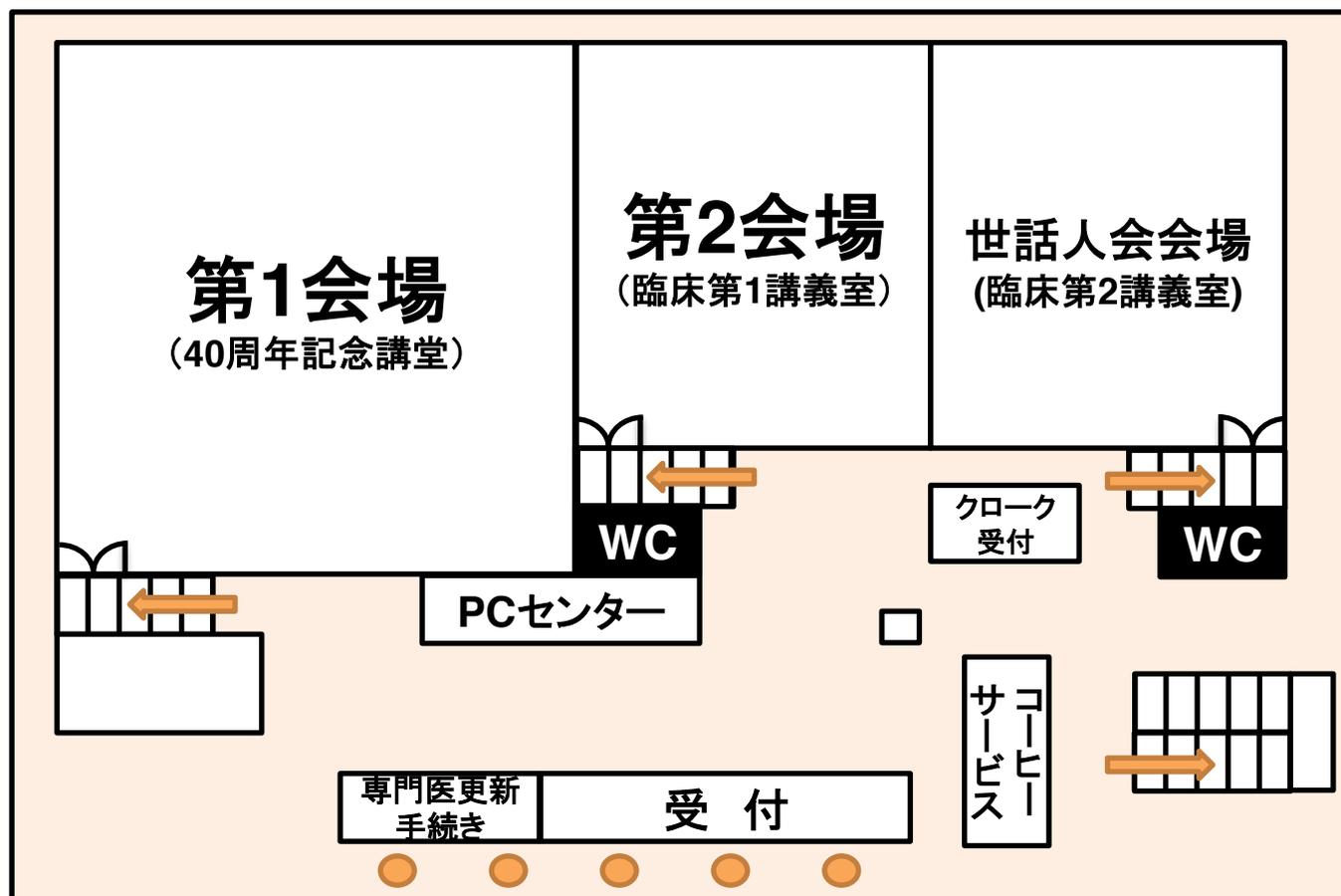


会場: 臨床
講義棟2階

時間外入口
(東玄関)

駐車場はどこに
とめても構いません。
(近いのはこの2カ所)

* 会場案内図 *



受付	臨床講義棟2階	ロビー
第1会場	40周年記念講堂	
第2会場	臨床第1講義室	
世話人会会場	臨床第2講義室	

- お車でお越しの方は**無料駐車券**を配布いたします。
無料駐車券にて1泊2日駐車することも可能です。
2日間来られる場合は2枚必要ですので、その都度受付にお申し付けください。
- 懇親会終了後、**無料送迎バス**を運行いたします。是非ご利用ください。
(20時30分医学部発、道後温泉前～大街道前～松山市駅前～JR松山駅前 予定)

* ご案内 *

■ 受付

1. 12月20日（土）は午前11時、21日（日）は午前8時00分より行います。
2. 参加費は一律3,000円（懇親会会費を含む）です。
受付時に現金にてお支払い下さい。ネームカード、領収書、出席証明書をお渡しいたします。
3. 名誉会員、技師、看護師、（大学院を除く）学生、臨床研修医は無料です。受付にお申し出ください。

■ 発表

1. 一般演題 演者の先生方へ

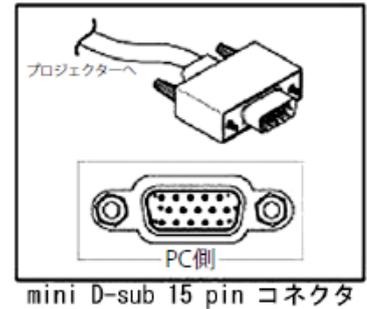
- ・ 事前登録したスライドでの発表となります。
- ・ 動画を使用される先生は、次ページの注意事項をご確認下さい。
（アニメーションは事前登録に対応していますので、事前登録をお願いします）
- ・ 口演の発表形式は、PCプレゼンテーションに限定いたします。それ以外の形式（スライド、ビデオなど）には対応いたしません。
- ・ 会場には液晶プロジェクター1台（一面映写）を準備致します。
- ・ 音声出力には対応できません。
- ・ 発表時間は6分以内、質疑応答は2分以内です。座長の指示に従って**時間厳守での発表**をお願いいたします。
- ・ 口演会場では、以下の機材をご用意いたします。
 - ・ 液晶プロジェクター
 - ・ パーソナルコンピュータ
 - ・ レーザーポインター

【スライド事前登録を済ませている場合】（基本的にはこちら）

- ・ 発表は事前登録されたものを表示します。登録されたデータは会場で閲覧可能となります。
- ・ セッション開始の30分前までにPC受付にて登録スライドをご確認ください。
- ・ 発表会場ではデータは修正いただけませんのでご了承ください。
- ・ 発表の際は、演台に設置してあるボード及びマウスを使用し、ご自身で操作をお願いいたします。
- ・ 発表原稿が必要な方は、あらかじめプリントアウトしたものをご持参ください。
- ・ 事前登録されたデータは会期終了後に事務局が責任を持って消去いたします。

【PC 持ち込みの場合】 (動画使用の方のみ)

- ・ ファイルはデスクトップ上に保存ください。
- ・ 電源ケーブルはお忘れなくお持ちください。
- ・ プロジェクターに接続可能な端子は、D-SUB mini 15 pin のみの対応です。異なる形状の出力端子の場合は各自変換アダプタをご持参ください。特に Macintosh は必ず附属の変換コネクターをご持参ください。
- ・ スクリーンセーバーや電源休止機能はオフにしておいてください。また、くれぐれも、会場内で OS 起動・終了時のサウンドは鳴らさないようお願いします。
- ・ 画面の解像度は XGA 1024×768 です。これ以上の解像度はサポートしていません。
- ・ スムーズな進行のため、PowerPoint の「発表者ツール」の使用はお控えください。



2. 座長の先生方へ

各セッションの進行は座長におまかせしますが、時間をお守りくださるようお願いいたします。

■ 抄録

1. 演題番号、演題名、所属、発表者、共同演者を含めて 400 字以内となるよう作成ください。
2. ホームページで演題登録をしていただいた画面にて、抄録本文を登録してください。
3. 締切：12 月 10 日(水) 正午

■ 懇親会

- ・ 12 月 20 日(土)18 時 45 分より愛媛大学附属病院 1 号館 1 階「愛彩館」にて開催します。会費は無料です。皆様のご参加をお待ちしております。
- ・ 懇親会終了後、無料送迎バスを運行いたします。是非ご利用ください。
(20 時 30 分医学部発、道後温泉前～大街道前～松山市駅前～JR 松山駅前 予定)

第 123 回日本医学放射線学会中国・四国地方会
当番世話人 望月輝一
愛媛大学大学院医学系研究科 放射線医学

〒791-0295 愛媛県東温市志津川
TEL: 089-960-5371, FAX: 089-960-5375
(事務担当：井手 香奈)

* ご案内（日程） *

■ 世話人会

12月20日（土） 12:30～13:30 臨床第2講義室

■ 教育セミナー

本セミナーの趣旨は、放射線科専門医試験（主に一次試験）をパスするために必要な知識を習得することです。長期的には、日本医学放射線学会専門医認定委員会が作成中の放射線科専門医教育ガイドライン^{*}に沿って、日本医学放射線学会 中国・四国地方会にて4年間を1サイクルとして必要項目を網羅することを目指しています。

今回も、中国・四国地方から5人の先生方を講師にお招きし、過去に出題された問題と関連知識をお話しいただけることとなりました。来年夏に受験をひかえた先生はもちろんのこと、放射線医学を学び始めた研修医の方から、さまざまな専門分野で活躍されているエキスパートの先生まで、諸先生方の知識の整理に役立つこの機会に、皆さまの積極的なご参加をお待ちいたしております。

^{*} 放射線科専門医教育ガイドライン <http://www.radiology.jp/modules/news/article.php?storyid=301>

教育セミナー I

日時：12月20日（土） 12:30～13:30 ※ 昼食を用意しております。

会場：第1会場（40周年記念講堂）

司会：井手香奈、田口千蔵（愛媛大学）

1. 「放射線診断学(肺・感染症)」 講師：多田 明博（岡山大学）
2. 「放射線腫瘍学(消化器・泌尿器・婦人科腫瘍)」 講師：高橋 昌太郎（山口大学）

（共催：バイエル薬品株式会社）

教育セミナー II

日時：12月21日（日） 8:30～10:00 ※ 朝食を用意しております。

会場：第1会場（40周年記念講堂）

司会：平田雅昭、城戸輝仁（愛媛大学）

1. 「放射線診断学(下部消化管)」 講師：津田 孝治（愛媛大学）
2. 「放射線診断学(心)」 講師：高尾 正一郎（徳島大学）
3. 「放射線診断学(IVR 非血管系)」 講師：佐野村 隆行（香川大学）

（共催：第一三共株式会社）

■ 第65回 中国四国放射線治療懇話会

日 時： 12月20日（土） 10:00～12:00

会 場：愛媛大学医学部附属病院「40周年記念講堂」

当番世話人：越智 誉司（愛媛大学）

I. 自由演題（10:00～11:00）

座長：中島 直美（愛媛大学）

① 「子宮頸癌画像誘導小線源治療における小腸線量について」

神崎博充（四国がんセンター）、他

② 「肝細胞癌門脈腫瘍栓への放射線治療症例の検討」

浦島雄介（松山赤十字病院）、他

③ 「当院における膵癌放射線治療の経験」

濱本 泰（済生会今治病院）、他

II. 特別講演（11:00～12:00）

座長：越智 誉司（愛媛大学）

「膵癌の化学放射線治療」

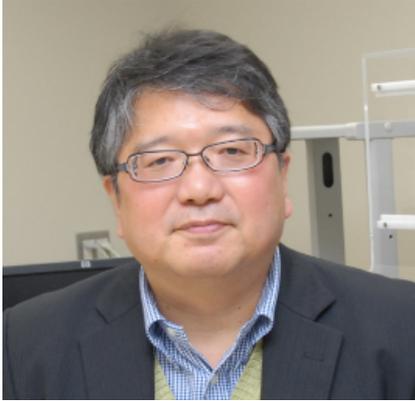
講師：中村 聡明 先生（京都府立医科大学 放射線診断治療学）

* 本懇話会は、愛媛大学大学院フォーラムとしても実施します。大学院生は当日配布されるレポート用紙に講義概要等を記述し、提出してください。最大5点として採点します。

共催 中国四国放射線治療懇話会
中国四国放射線治療研究会
エーザイ株式会社

* 特別講演 *

「革新的蛍光イメージング技術の開発とがん研究・医療応用」



講師： 今村 健志 先生

愛媛大学大学院医学系研究科 分子病態医学講座・教授

座長： 望月 輝一

愛媛大学医学部放射線科

日時：12月20日(土) 17:35 ~ 18:35

会場：愛媛大学医学部 40周年記念講堂

今村先生 略歴

1987年 鹿児島大学 医学部 卒業

1994年 鹿児島大学医学部附属病院 助手

1995年 スウェーデンウプサラ大学 ルードヴィヒ癌研究所 客員研究員

1996年 財団法人癌研究会癌研究所生化学部（1996年～日本学術振興会特別研究員；1998年～研究員；2000年～主任研究員；2004年～部長）

2010年 愛媛大学大学院医学系研究科分子病態医学講座 教授

専門は、シグナル伝達とがん・骨代謝、バイオイメージング、2009年から JST CREST「光展開」の研究代表者として新しい2光子励起顕微鏡を開発しています。

講演要旨

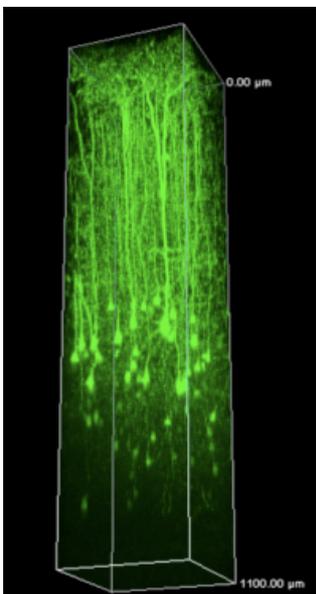
最近の科学技術の著しい進歩により、さまざまな蛍光タンパク質や蛍光有機小分子が発見・開発され、さらに蛍光顕微鏡やカメラなどの検出機器の性能が飛躍的に向上し、生きている動物の中で起こっている生命現象を細胞・分子レベルでイメージングする革新的蛍光イメージング技術のがん研究への応用が急速に進んでいる。

本講演では、蛍光技術を駆使して生体内で細胞や分子を画像化して解析する蛍光イメージング技術について、がん研究分野における我々の最近の知見、特に技術革新とがん研究への応用について紹介する。本講演を介して、蛍光生体イメージングの技術革新の現状と今後、さらにそのがん研究や創薬応用の可能性について議論したい。

研究室：<http://www.m.ehime-u.ac.jp/school/imaging/index.html>

研究内容：

<http://ganshien.umin.jp/public/research/main/imamura/index.html>



座長: 本田 有紀子(広島大学)

1. 肝腫瘤の一例

岡山済生会病 放 佐伯基次

2. 診断に苦慮したpseudolymphomaの1例

鳥取大 放 岩崎洋一郎、柿手卓、三好史倫、藤井進也、田邊芳雄、
小川敏英

3. 肝間葉性過誤腫の1例

山口大 放 田辺昌寛、上田高顕、中尾聖、三好啓介、藤澤利充、
松永尚文
同 消腫外 徳久善弘

4. Gd-EOB-DTPA造影MRI肝細胞相でリング状造影効果を呈した限局性結節性過形成の一例

松山赤十字病 放 村田真央、松田健、海老原るい、浦島雄介、村田繁利
同 病理 飛田陽、大城由美

5. 肝原発類上皮血管内皮腫の1例

香川大 放 三田村克哉、佐野村隆行、木村成秀、外山芳弘、西山佳宏

6. 急速に肝腫大を呈したBurkitt Lymphomaの1例

香川大 放 田中賢一、佐野村隆行、亀山麗子、野間聖子、外山芳弘、
西山佳宏

7. 肉腫様変化を伴った肝内胆管癌の一例

愛媛県立中央病 放 宮内笑麗、井上武、高橋彩加、小川遼、外磯千智、
川口直人、松田恵、森 尋、村上忠司、菊 隆徳、松木弘量、
石丸良広、三木均
同 病理 前田 智治

座長: 佐野村 隆行(香川大学)

8. 大腸癌肝転移におけるFDG集積とADC値の比較

四国がんセ 放 細川浩平、菅原敬文、西島紀子、梶原誠、清水輝彦、
高橋忠章、酒井伸也
同 消外 大田耕司、棚田稔
同 病理 高畑浩之、寺本典弘

9. b=0画像との融合による肝拡散強調像の検討

県立広島病 放診 小林昌幸、田村 彰久、岡崎 肇、黒瀬太一、門前芳夫

10. IPNBと考えられる肝門部胆管癌の一例

愛媛県立今治病 放 横井敬弘、武田由貴恵、菅田成紀、中西征司、大谷広美、
増本純也

11. 悪性腫瘍との鑑別に苦慮した膵腫瘍の1例

山口大 放 藤澤利充、田辺昌寛、上田高顕、三好啓介、中尾聖、
松永尚文
山口宇部医療セ 放 小野田秀子

12. 膵内分泌腫瘍の一例

川崎医大 画診1 鳥越晃之、牧山亜耶、八十川和哉、檜垣篤、林田稔、
山本亮、玉田勉、伊東克能
同 胆膵インターベンション 吉田浩司

座長: 野上 宗伸(高知大学)

13. 大腸の側方発育型腫瘍はどうみえるか CT colonographyと大腸内視鏡の比較

岡山画像診断セ 笹井信也

14. 粗大な石灰化を伴う腹膜結節の1例

川崎医大附属川崎病 放 福原由子、芝本健太郎、岩田寿美代、加藤勝也
同 病理 物部泰昌
同 肝内 川中美和
同 腫内 本多宣裕、瀧川奈義夫
聖マリアンナ医大 放 三村秀文

15. 当院で経験した遊走脾茎捻転の手術例

山口大 放 小野建、田辺昌寛、岡田宗正、松永尚文

16. 術前に診断しえた特発性大網捻転症の1例

呉医療セ 放 秋山直子、末岡敬浩、三好裕美、松浦範明、豊田尚之
同 外 黒川知彰、清水洋祐

17. 異所性脾が原因と考えられた胃壁内膿瘍の一例

川崎医大 画診1 木戸歩、山本亮、仲井雅弘、牧山亜耶、野田靖文、八十川和哉、檜垣篤志、谷本大吾、林田稔、玉田勉、伊東克能

座長: 小林 大河(山口大学)

18. 肺類上皮血管内皮腫の一例

岡山大 放 福原隆一郎、児島克英、田中高志、平木隆夫、蟹江
悠一郎、丸川洋平、稲井良太、乗金精一郎、多田明博、
新家崇義、井田健太郎、佐藤修平、金澤右
同 病理 谷口恒平

19. 原発性肺がんにおける石灰化の検討

山口宇部医療セ 放 小野田秀子、松本常男
山口大 放 小林大河

20. 副腎クリーゼによる肺水腫の1例

香川大 放 則兼敬志、室田真希子、石村茉莉子、井藤千里、
外山芳弘、西山佳宏

21. 広範な壊死を呈したEBV陽性diffuse large B-cell lymphomaの一例

川崎医大 画診1 内野亜加音、谷本大吾、鳥越晃之、木戸歩、山本亮、
玉田勉、伊東克能
同 病理1 伊禮功

22. 前縦隔病変を認めたmulticentric Castleman's diseaseの一例

岡山ろうさい病 放 浅野雄大、本田理、森本真美、山本博道
同 呼内 和田佐恵
同 血内 矢野朋文
同 病理 田口考爾
岡山大 放 金澤右

座長: 松崎 健司(徳島大学)

23. 子宮頸部胃型腺癌の1例

四国がんセ 放 西島紀子、菅原敬文、細川浩平、梶原誠、清水輝彦、
高橋忠章、酒井伸也
同 婦 大亀真一、竹原和宏、野河孝充
同 病理 寺本典弘

24. 典型的と思われた子宮頸部嚢胞性腫瘍の2例

香川労災病 放診 木下敏史、安賀文俊、永山雅子、影山淳一
同 放治 三谷昌弘

25. 子宮腺筋症から発生したと考えられる子宮体部類内膜腺癌の2例

鳥取大 画診 福永健

26. 子宮体癌におけるADC値とSUV値に関する検討

岡山大 保健 早田将博、上者郁夫、山口卓也、三村誠一
岡山画像診断セ 加地充昌、清哲朗、笹井信也
岡山大 放 新家崇義、佐藤修平、金澤右
同 婦 中村圭一郎

27. 卵巣腫瘍のADC値計測における関心領域(ROI)法の影響とその診断能についての検討

鳥取大 画診 椋田奈保子、藤井進也、福永健、井上千恵、田邊芳雄、
小川敏英

28. MRIが診断に有用であった静脈内平滑筋腫症の1例

岡山大 放 蟹江悠一郎、乗金精一郎、稲井良太、児島克英、
多田明博、新家崇義、井田健太郎、佐藤修平、金澤右
同 保健 上者郁夫

座長: 花澤 豪樹(山口大学)

29. 前立腺癌シード治療の前向きコホート研究(J-POPS研究)における直腸有害事象

岡山大 放 片山敬久、金澤右
東京医療セ 放治 萬篤憲
臨床研究情報セ 丸尾伸一郎、小島伸介、菊池隆、福島雅典
慶応大 放 大橋俊夫
奈良県立医大 泌尿 田中宣道
東京医療セ 泌 斉藤史郎
杏雲堂病 放 土器屋卓志
黒沢病 泌 山中英壽

30. "放射線治療はえらかったですか?"治療を終了して問診し、その集計

香川労災病 放治 三谷昌弘、木下敏史
同 放診 安賀文俊、永山雅子、影山淳一

31. 化学放射線療法を施行した食道癌患者における治療前後の経口摂取状態についての検討

県立広島病 放治 西淵いくの、和田崎晃一

32. 当院における転移性脊椎腫瘍に対するリエゾン治療

川崎医大 放治 釋舍竜司、神谷伸彦、小西圭、余田栄作、平塚純一
同 災害整外 中西一夫

33. インプラントによる乳房再建症例に対する放射線治療の検討

広島大 放治 今野伸樹

34. 放射線治療によりabscopal effectを認めた進行期子宮体癌の一例

愛媛大学 総合臨床研究セ 寒川 向登
愛媛大 放 中島直美、田口千蔵、越智誉司、望月輝一
同 婦 松元隆

座長: 戸上 太郎(香川大学)

35. 頭頸部癌と食道癌の同時重複癌に対する根治照射の経験

香川大 放治 高橋重雄、木下敏史、戸上太郎、柴田徹

36. 放射線単独治療が奏効した胸壁デスモイドの一例

徳島赤十字病 放 宮本加奈子、城野良三、大西範生、谷勇人、尾崎享祐、
赤川洋子、木下光博、武知克弥

37. 3年以上経過したSuper high risk (iPSA \geq 20、GS \geq 8 and cT3) 前立腺癌の治療成績

川崎医大 放治 神谷伸彦、小西圭、釋舎竜司、余田栄作、平塚純一

38. 早期舌癌に対する組織内照射の長期治療成績

広島大 放腫 竹内有樹、村上祐司、木村智樹、土井歆子、坂口弘美、
久保克麿、今野伸樹、川畑秀雄、岡部智行、権丈雅浩、
永田靖
同 歯放 藤田實、小西勝

39. 当院における中・下咽頭癌の放射線治療成績

JA広島総合病 放治 廣川淳一、桐生浩司
同 耳 兼見良典、高本宗男、岡林大

40. 切除不能非小細胞肺癌の放射線治療における40Gy時点での腫瘍縮小効果と予後

四国がんセ 放治 神崎博充、片岡正明、長崎慧、上津孝太郎、西川敦

座長: 釋舎 竜司(川崎医科大学)

41. 外陰悪性黒色腫術後再発に対して高精度放射線治療を施行した1例

広島平和クリニック 高精度放治セ同 がんどックセ 赤木由紀夫、小山矩
直樹邦夫、廣川裕

42. 脳転移に対して繰り返し定位照射を施行した経験

済生会今治病 放 濱本泰、稲田宏規、栗林佑多、靄岡慎太郎、武田英樹、
真鍋俊治
同 脳 西崎統

43. 組織未確定小型肺腫瘍に対する体幹部定位放射線治療成績の検討

広島大 放 坂口弘美、木村智樹、久保克麿、今野伸樹、川畑秀雄、
竹内有樹、土井歆子、岡部智行、権丈雅浩、村上祐司、
永田靖

44. 当院における肺定位放射線治療成績

四国がんセ 放治 西川敦、上津孝太郎、神崎博充、長崎慧、西島紀子、
片岡正明

45. 転移性脳腫瘍に対する定位放射線治療に関する検討

徳島大 放 川中崇、久保亜貴子、古谷俊介、生島仁史
同 放治 生島仁史

座長: 宮川 正男(愛媛大学)

46. L-[11C]メチオニン(MET)PET/CTの初期経験から

セントヒル病 放 菅一能、河上康彦、清水文め
山口大 脳外 出口誠

47. 縦隔腫瘍の診断におけるF-18-FDG PET/CTの検討

セントヒル病 放 菅一能、河上康彦、清水文め

48. 当院におけるIgG4関連疾患の症例の検討

三豊総合病 放治 中村哲也
同 放診 山路早苗、岡村淳、黒川浩典
岡山大 放 金澤右

49. ネット回線を利用した院内web conferenceの試み

倉敷中央病 放診 小山貴
同 情報システム 松井靖浩、藤川敏行

50. CTによるDNA損傷についての検討

広島大 放診 福本航、梶原賢司、海池陽子、栗井和夫
同 細胞修復制御 田代聡
同 高次医用画像 木口雅夫、藤岡知加子

51. 肺すりガラス影におけるフラクタル解析とニューラルネットワークを用いた肺腺癌鑑別の試み

愛媛県立中央病 放 井上武
フジフィルムRIファーマ 高橋由武
大阪大 保健 村瀬研也

座長: 新家 崇義(岡山大学)

52. 左腎静脈進展を示した左腎血管筋脂肪腫の1例

島根大 放 吉田理佳、丸山美菜子、丸山光也、石橋恵美、中村友則、
吉廻毅、北垣一
松江生協病 放 荒木久寿
島根大 泌 安食春輝
同 病理 宇野知恵

53. 腎管状嚢胞癌の一例

広島大 放診 前田陽子、本田有紀子、飯田慎、福本航、梶原賢司、
海地陽子、伊達秀二、栗井和夫
同 病理 後藤景介、仙谷和博、安井弥
同 泌 北野弘之、梶原充、松原昭郎
霞クリニック 辻修一

54. 骨盤部SFTの一例

高松市民病 放 大友真姫、林義典
徳島文理大 保健 坂東義数

55. 尿道憩室から発生した明細胞癌の1例

愛媛大 総合臨床研修セ 中田貴大
同 放 只信美紀、井手香奈、平塚義康、菊池恵一、望月輝一
同 泌 三浦徳宣

56. Burned-out testicular tumorの1例

岡山赤十字 放 沼真吾、橋村伸二、渡辺謙太、田尻展久、塩出壮、
姫井健吾、林英博
岡山大 放 金澤右
岡山赤十字病 泌 竹中皇
同 病理 大原信哉、高橋友香

座長: 井田 健太郎(岡山大学)

57. 脳室外神経細胞腫の1小児例

山口大 初期臨床研究 岩田紘治
同 放 古川又一、飯田悦史、松永尚文

58. 頭蓋内動脈瘤を形成したKlippel-Trenaunay症候群の1例

島根大 放 勝部敬、河原愛子、森博史、荒木和美、山本伸子、中村恩、
吉廻毅、北垣一

59. 小脳橋角部に発生した悪性リンパ腫の1例

岡山医療セ 放 梶田聡一郎、向井敬、小河七子、丸中三菜子、清水光春、
新屋晴孝
岡山大 放 金澤右

60. CLIPPERSと考えられた一例

広島大 放診 赤木元紀、海地陽子、福本航、梶原賢司、本田有紀子、
栗井和夫

61. 脳脊髄液減少症に対しepidural blood patchを施行し、著効した一例

徳島県立中央病 放 小林直登、藤野敬大、能勢隼人、小亀雅広、瀧雅子、
米田和英、山下恭、向所敏文
同 脳外 庄野健児、佐藤泰仁、松崎和仁、高瀬憲作、本藤秀樹
徳島大 脳外 牟礼英生

座長: 海池 陽子(広島大学)

62. 視神経脊髄炎の臨床・画像所見

徳島大 放 小濱祐樹、阿部考志、山中森晶、苛原早保、宇山直人、音見暢一、
同 神内 岩本誠司、竹内麻由美、松崎健司、原田雅史
沖良祐、松井尚子、梶龍兒

63. Hereditary diffuse leukoencephalopathy with spheroidsのMRI・MRS所見

徳島大 放 阿部考志、山中森晶、小濱祐樹、苛原早保、音見暢一、
岩本誠司、竹内麻由美、松崎健司、阿部有美、久保典子、
寺澤かおり、久岡園花、原田雅史

64. 耳下腺 Basal cell adenoma の4例

山口大 放 飯田悦史、古川又一、松永尚文

65. 甲状腺結節の超音波所見の検討

高松赤十字病 放 竹治励、河野奈緒子、金只賢治
徳島大 放 苛原早保

座長: 太田 靖利(鳥取大学)

66. Dual source CTによる冠動脈ステント内再狭窄・ステント血栓症危険因子の画質評価

愛媛県立中央病 放 小川遼、川口直人、菊池隆徳、三木均
愛媛大 放 城戸輝仁、望月輝一

67. 結節性硬化症の心筋脂肪により心室細動をきたした症例

高知大 放 田所導子、西岡明人
高知医療セ 循内 宮地剛
同 放 村田和子

68. 心破裂のCT画像

山口大 放 岡田宗正、野村貴文、松永尚文
山口県立総合医療セ 中島好晃

69. IgG4関連冠動脈周囲炎が疑われた2症例

心臓病セ榊原 放 杉本央、小林誠、津野田雅敏

70. 多発冠動脈周囲病変・冠動脈瘤を伴ったIgG4関連疾患の1例

徳島大 放 苛原早保、音見暢一、原田雅史
同 循内 發知淳子、楠瀬賢也、岩瀬俊、佐田政隆
同 HBS 大塚秀樹

71. 心膜原発悪性中皮腫の2例

愛媛大 総合臨床研修セ 高門政嘉
同 放 石川浩史、福山直紀、田邊裕貴、松田卓也、横山らみ、
中村壮志、西山香子、城戸輝仁、倉田聖、宮川正男、
望月輝一

72. 右外腸骨静脈由来の血管平滑筋肉腫の1例

倉敷中央病 放 澤田欣也、中谷航也、奥村明、天羽賢樹、藤原俊孝、
中下悟、吉野久美子、吉原桂一、小山貴
同 循内 川瀬裕一、門田一繁
同 病理 能登原憲司

座長: 平塚 義康(愛媛大学)

73. 乳房トモシンセシスが診断に有用であった一例

香川県立中央病 初期研修 小野由美香
同 乳腺セ 白岩美咲
同 乳腺外 鳩野みなみ、川崎賢祐、小笠原豊

74. 乳癌を合併した乳房悪性リンパ腫の1例

済生会今治病 放 鶴岡慎太郎、濱本泰、武田英樹、真鍋俊治
同 外 佐伯隆人、松野剛
同 病理 坂東健次

75. 乳腺化生癌の3例

四国がんセ 放診 西島紀子、清水輝彦、細川浩平、梶原誠、高橋忠章、
酒井伸也、菅原敬文
同 乳外 清藤佐知子、高橋三奈、高嶋成輝、青儀健二郎、大住省三
同 臨検 西村理恵子

座長: 河合 剛(鳥取大学)

76. Amplatzer vascular plugの初期使用経験

岡山大 放 和田敏明、平木隆夫、郷原英夫、生口俊浩、藤原寛康、
川端隆寛、金澤右

77. 十二指腸と瘻孔を形成した腎動脈瘤に対してNBCAによる塞栓術を施行した1例

下関医療セ 放 伊藤賢三、佐々木克巳
同 泌 山口史朗、廣吉俊弥
山口大 放 山砥茂也

78. 術後脾動脈仮性瘤に対して塞栓術を施行した2症例

高知医療セ 放 河野通彦

79. 鈍的外傷に伴う右腎被膜動脈損傷の1例

高知医療セ 放 大下宗亮、秦康博、野田能宏、河野通彦、森田荘二郎

80. 高エネルギー外傷に対するTAE～当院の現状と問題点～

広島大 放診 石川雅基、梶原賢司、吉松梨香、福本航、栗井和夫
高知大 放 山上卓士

座長: 鳥越 晃之(川崎医科大学)

81. IVCフィルター抜去困難例に対して改良型wire-loop techniqueにて回収しえた1例

岡山大 放 川端隆寛、藤原寛康、和田敏明、生口俊浩、平木隆夫、
郷原英夫、金澤右

82. 胆道出血に対する動脈塞栓術で肝梗塞に陥ったPTPE後切除不能胆管癌の1例

鳥取大 画診 河合剛、大内泰文、矢田晋作、足立憲、遠藤雅之、
小谷美香、小川敏英
同 器官制御外 本城総一郎、徳安成郎
大阪南医療セ 放 神納敏夫

83. 気管食道瘻に対してステント留置した3例

山口大 放 小林大河、国弘佳枝、加藤雅俊、田辺昌寛、岡田宗正、
清水健策、松永尚文

84. 静脈ポート留置時に生じたガイドワイヤートラブルの1例

徳島大 放 山中森晶、岩本誠司、高尾正一郎、原田雅史
徳島県鳴門病 循 尾形竜郎
同 放 松本隆裕

85. インスリノーマに対するSACI testの適正な陽性値の検討

広島大 放診 梶原賢司、石川雅基、吉松梨香、福本航、栗井和夫
高知大 放 山上卓士

座長: 高尾 正一郎(徳島大学)

86. 診断に苦慮したびまん性筋病変の一例
 福山市民病 放診 畑利彰、宇賀麻由、岸亮太郎、土橋一代、兵頭剛、
 奥村能啓
 岡山大 放 金澤右
87. 診断に苦慮した頸部骨化性筋炎の一例
 高知大 放 西森美貴、野上宗伸、高橋政雄、仰木健太、青山信隆、
 岩佐瞳、宮武加苗、田所導子、田村泰治、山西伴明、
 濱田典彦、久保田敬、西岡明人、山上卓士
88. 上腕骨に発生したsolid variant of aneurysmal bone cystの一例
 倉敷中央病 放診 浜田聡、小山貴、天羽賢樹、大西康之
 同 整外 津村卓哉、松下睦
 同 病理 藤沢真義、能登原憲司
89. 立方骨発生の軟骨肉腫の一例
 香川大 放 奥田花江、小野優子、山本由佳、外山芳弘、西山佳宏
90. 腓骨頭周囲に発生した結節性偽痛風の1例
 山口大 放 有吉彰子、原田祐子、松永尚文
 関門医療セ 放 徳田修
91. 側彎症を呈したゴーラム病の一例
 岡山大 放 稲井良太、和田敏明、乗金精一郎、児島克英、多田明博、
 新家崇義、井田健太郎、佐藤修平、金澤右
 Oregon Health & Science Uni. 松井裕輔
 川崎医大附属 川崎病 加藤勝也
 岡山画像診断セ 放 清哲朗

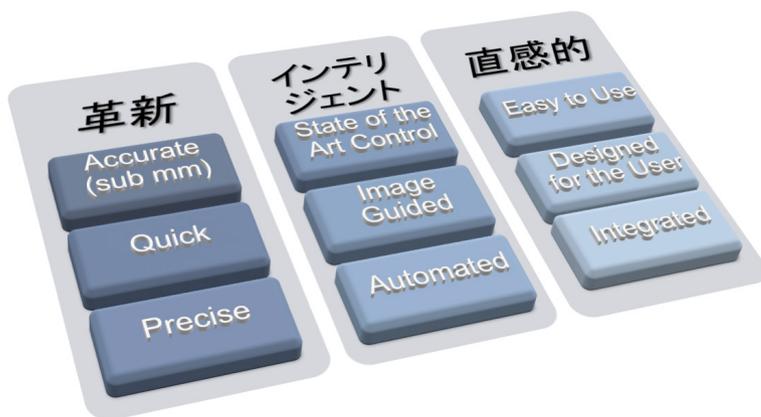
協賛企業

株式会社バリアンメディカルシステムズ
東芝メディカルシステムズ株式会社
コニカミノルタヘルスケア株式会社
株式会社キタムラメディカル
日本メドラッド株式会社
株式会社 AZE
GE ヘルスケア・ジャパン
株式会社モリタ製作所
PSP 株式会社
株式会社島津製作所
横河医療ソリューションズ株式会社
シーメンス・ジャパン株式会社
カイゲンファーマ株式会社
株式会社メディコン
株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン
富士フイルムメディカル株式会社
日本ベクトン・ディッキンソン株式会社
富士フイルム RI ファーマ株式会社
テラリコン・インコーポレイテッド
セント・ジュード・メディカル株式会社
四国新薬会

(順不同)

次世代の放射線治療へ！

Varian の TrueBeam が実現します。



TrueBeam は、フルデジタル化により、高速な制御と直感的な操作性を実現。また、多段 X 線エネルギー、高線量率 X 線モードは、柔軟かつ多様な治療計画を可能にし、大幅に治療のスループットを向上させ、患者様へ貢献します。

新しい治療技術の開発にも対応出来る、比類なき TrueBeam の新技術は、明日の放射線治療を担います。

TrueBeam

リニアアクセラレーター

株式会社 バリアン メディカル システムズ

Celesteion

より鮮やか

TOF

450ps以下の
TOF時間分解能

反対方向に放出される2つのガンマ線を検出するPET装置。
この2つのガンマ線が入射する時間差を測定する技術がTOFです。
CelesteionのTOFは時間分解能450ピコ秒以下を達成。
より鮮やかなPET画像を生み出します。

より広い

Large Bore

ガントリ開口径900mm(CT)
最大FOV700mm

CT部900mm、PET部880mmの開口は広々とした
快適な検査環境を実現するだけでなく、
固定具を利用できるなど検査の幅を広げます。
また、700mmのFOVは上肢を下げた体位、
大柄な被検者の検査にも十分対応できます。

より低被ばく

AIDR 3D

最大50%ノイズ低減、
75%の被ばく低減効果

AIDR 3Dは収集された投影データ上で、
統計学的ノイズモデル、スキャナーモデルを
用いてノイズを低減します。
さらに、アナトミカルモデルを用い、画像再構成の中で
ノイズ成分のみを抽出して繰り返し除去します。

求められるPET-CTを、ここに。

本当に医療の現場で必要とされるPET-CT装置とは何か…。

東芝は、世界初のガントリ移動方式PET-CT装置を世に送り出して以来、これを常に模索し
続けてきました。そしていま、TOFとLarge Boreを採用することで、より鮮明に、より快適に、
より広範囲を正確に検査できるPET-CTが誕生しました。

Celesteion —— ベストフィットを追求したPET-CTを、ここに。

Large Bore PET-CTシステム

CelesteionTM

東芝メディカルシステムズ株式会社

本社 〒324-8550 栃木県大田原市下石上1385番地
<http://www.toshiba-medical.co.jp>

東芝スキャナ Celesteion PCA-9000A
認証番号:226ADBZX00032000



Giving Shape to Ideas

安心して、どこでも使えるDR

世界最軽量2.6kgを達成*1 | 防水性能IPX6を確保*2 | 高速スループットを実現
もっと軽く、もっと強く、もっと便利に

WIRELESS DIGITAL RADIOGRAPHY SYSTEM

AeroDR PREMIUM

AeroDR PREMIUMは、「デジタルラジオグラフィー AeroDR SYSTEM 2」(製造販売認証番号226ABBZX00050000)の呼称です。
*1:ワイヤレスタイプ可搬型DRにおいて、2014年8月1日現在。*2:落とす、ぶつけるなどの衝撃が加わった場合は、防水性能(IPX6相当)を維持できない恐れがあります。また、本製品の防水性能は、完全防水、無故障・無故障を保障するものではありません。
製造販売元:コニカミノルタ株式会社 販売元:コニカミノルタヘルスケア株式会社 163-0432 東京都新宿区西新宿2-1-1 TEL.(03) 5323-7525 <http://www.konicaminolta.jp/healthcare>

「」の画像」が、
次の一手を決める。

FUJIFILM
Value from Innovation

Image Intelligence
SYNAPSEから、最も進んだ3D登場。
FUJIFILM独自の画像処理技術で高精度な自動抽出を実現し3Dの活用レベルを一気に引き上げました。
解析フローに配慮した画面レイアウトでストレスのない直感的操作を実現。臨床ニーズに応える多様な
アプリケーションソフトを追加、診断・治療計画をサポートする実用性の高い解析機能を搭載しています。

ボリュームアナライザー
SYNAPSE VINCENT

富士フイルム メディカル株式会社 〒106-0031 東京都港区西麻布2丁目26番30号 富士フイルム西麻布ビル tel.03-6419-8033(代) <http://fms.fujifilm.co.jp>

東京都港区西麻布2丁目26番30号 富士フイルム西麻布ビル 22600000000000
製造販売元:コニカミノルタ株式会社



メドラッドバーチャルショールーム

medrad-virtual.jp

世界の医療機器をリードするメドラッドのWebサイト「バーチャルショールーム」では、より充実した最新製品ラインナップをご紹介します。優れた操作性やモビリティ性能など、最先端インジェクターをご覧ください。

日本メドラッド株式会社 〒530-0001 大阪市北区梅田2-4-9 TEL (06) 6133-6250 FAX (06) 6344-2395 <http://www.medrad.com> E-Mail: NMKK-CS@bayer.com

【販売名および医療機器認証番号】 アバンタ インジェクション システム: 219AABZX00075000 / MARK 7 ARTERION インジェクション システム: 223AABZX00121000 / 炭酸ガス注入装置 GEN2: 224AABZX00184000
Sallient インジェクション システム: 222AABZX00174000 / メドラッドCTインジェクタ STL/D: 21400BZY00411000



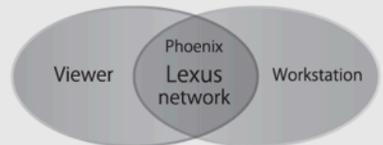
smart Network Console
ネットワーク型 読影診断コンソール

AZE Phoenix

Lexus network

次に来るもの

単なるビューワでもなくワークステーションでもない、斬新なコンセプトから生まれた
ネットワーク型 読影診断コンソール AZE Phoenix Lexus network
快適な読影とスピーディーな解析処理を融合させて
次なるステージを、この手に



株式会社 AZE 本社: 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館13F TEL: 03-3212-7721 FAX: 03-3212-7722 URL: <http://www.aze.co.jp/>

GE Healthcare

世界で最も、 高齢者の笑顔が 輝いている国へ。

高齢者へのやさしさを追求し、
新たなソリューションを開発しています。

高齢社会を見つめた最適な医療の形が、いま求められています。
例えば、自宅と医療が密接につながった安心できる仕組みを。
年齢を重ねることによるリスクを、可能な限り低減できるテクノロジーを。
高齢者が、幸せで輝かしい人生を送れるような、
やさしい医療環境をサポートするために、
GEヘルスケアは皆さまとともに歩みつづけます。

Silver to Gold.

GEヘルスケア・ジャパン
カスタマー・コールセンター 0120-202-021 www.gehealthcare.co.jp

healthymagination



GE imagination at work



3D Accu³tomo

XYZ Slice View Tomograph



0.08mm スライス実現

3DCT

高精細

低被ばく線量

高解像度 (20Lp/cm以上)

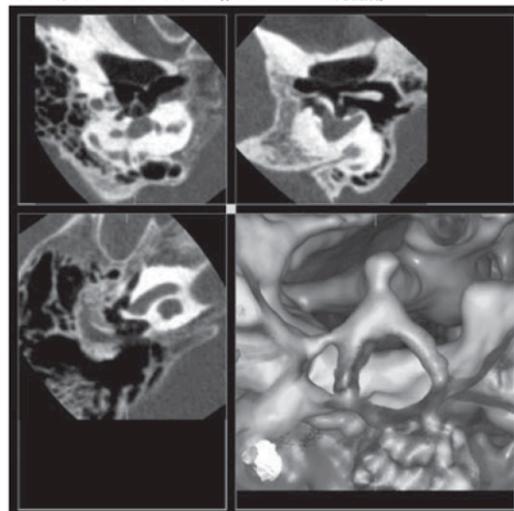
低アーチファクト

オートポジショニング撮影

コンパクトサイズ

(W1620×D1200×H2080mm)

あぶみ骨ボリュームレンダリング(φ30X30ズーム再構成)



(福島県立医科大学ご提供)

※サンプルデータをお送りします。
下記のお問合せ先までご連絡下さい。



製造販売・販売元 **株式会社 モリタ製作所**

(お問合せ先 医療機器部)

Thinking ahead. Focused on life.

〒612-8533 京都市伏見区東浜南町680番地
T 075. 605 2323 F 075. 605 2355
jm-med@morita-mfg.co.jp
www.jmorita-mfg.co.jp

営業所: 東京、埼玉、愛知、福岡
フランクフルト、ロサンゼルス、シンガポール、ジャカルタ

「導入してよかった」の
お声がエキスパートの証。

提案

お客様にとって、最適なシステムをご一緒に考えさせていただきます。
ご予算にあった、安全で使いやすいシステムを提案するのが営業の仕事です。

開発

病院業務への深い理解と、たゆまぬ製品研究が現場のワークフローを
向上させます。25年間のノウハウに基づいた、スピード感ある製品づくり
が開発の信条です。

臨床医療支援システムの専門ベンダー

PSP株式会社

〒106-0031 東京都港区西麻布4-16-13 西麻布28森ビル TEL 03(5485)1028 <http://www.psp.co.jp>

導入・保守

確かな技術をもった専門のエンジニアを全国各地に配備しています。
病院の一員になったつもりで、システムを大切に導入・保守させて
いただきます。

SHIMADZU
Excellence in Science

クロスオーバーシステム

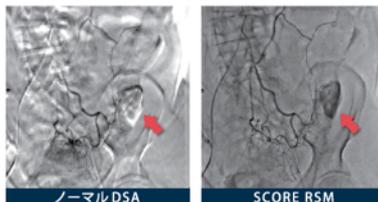
可能性は無限大。
できることをもっと

クオリティーの高い医療・インターベンションを目指す医療機関とTriniasとの
出会いが、「より良い患者さんのために」をサポートします。長年にわたる
経験の中で、お客様と共に培い考え抜いた、その答えがTriniasです。

島津独自の超高速画像処理技術 [SCORE Imaging] を搭載し、その場で判断し
治療に結びつける先進のインターベンションを強力に支援します。

SCORE RSM

島津独自の動きに非常に強い
DSAです。全下位の追跡造影や
Cアームの歳差・振り動と組合
わせた3次元的な造影検査など
にも有用です



呼吸動や腸間ガスの影響を受けない新方式DSA



血管撮影システム [トリニアス]

Trinias C12/F12 package

製造販売認証番号：224ABBZX00053000

エンジニアリング

納期・品質の確保、
お客様満足を目的として、
PMBOKをベースとした
プロジェクト管理を行って
います。

継続して良いもの
を作り続けていくために、
お客様と接する社員の
満足度を向上させて
います。

企業 教育

定期的な品質教育
活動を通じて、お客様
視点に立った行動を実践
する意識の維持・向上
を図っています。

ソリューション

いち早く
新しい技術情報を収集し、
先進性と安全性を備えた
高品質ソリューションを
ご提供しています。

お客様に信頼・安心・満足していただくために
私たちは品質の維持・向上を目指して
様々な取り組みを行っています。

YOKOGAWA
Quality

横河医療ソリューションズ株式会社

〒167-0051 東京都杉並区荻窪4-30-16 藤澤ビルディング
TEL:03-6383-6272 FAX:03-6383-6280

<http://www.yokogawa.com/jp-mis>



SOMATOM Perspective

Answers for life.

“時代が求めた新概念” 64スライスCT

シーメンスでは、常に必要な改良・開発を繰り返し、“最良な臨床結果”を得るためのソリューションを追求しています。昨今の多様化する医療環境に最適化することは重要であると考えており、数値スペックだけにとらわれず、適合性や優しさにもフォーカスしています。高機能なスキャンスペックを維持したまま、設置性や快適性・容易さなどを高め、さらに経済性も考慮した設計で、守備範囲を拡大したCTスキャナが登場しました。

www.siemens.co.jp/healthcare/



Innovation that starts with you

フィリップスは
人々に健康で、満ち足りた暮らしをおくり
人生を楽しんでもらいたいと願っています
私たちは皆さんが望むものや必要としているものを理解し
そこからアイデアを得ています

フィリップスは
あなた自身、あなたのビジネス、病院、家族にとって
意義のあるイノベーションをお届けします

innovation  you

© 2014 Philips Electronics Japan, Ltd.

株式会社 フィリップス エレクトロニクス ジャパン
www.philips.co.jp/healthcare

PHILIPS

FUJIFILM

Value from Innovation

3D解析の性能を上げて、 操作のハードルは下げる。

その先の「価値ある情報」を手に入れるために。富士
フィルム独自の画像認識技術が、様々な部位の高精
度な自動抽出を可能にしました。臨床
ニーズに応える多彩なアプリケーショ
ンは、あらゆる操作が直感的でストレ
スフリー。進化し続ける3D解析だから
こそ、多くの施設で選ばれています。

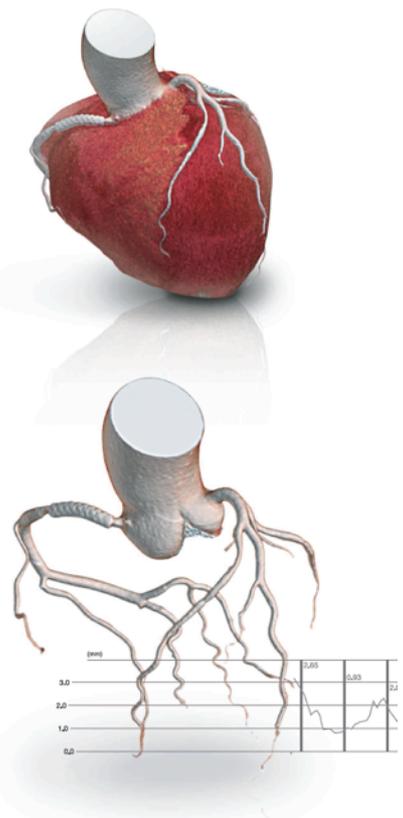


業務販売名:富士画像診断ワークステーション FN-7941型 業務認証番号:220008ZX00238000

ボリュームアナライザ
SYNAPSE **VINCENT**



ありのままに、思いのままに。

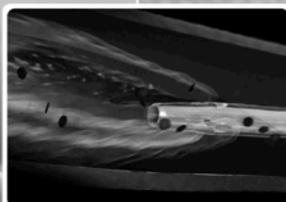


BD ネクシーバ™ ディフュージックス™ 血管造影用カテーテル

BD Nexiva™ Diffusics™ Closed IV Catheter System

画像診断への貢献

～医療従事者と患者様双方に安心・安全をお届けします～



BD独自の新技术、ディフューザーチップ先端の3つのサイドホールが高耐圧と高流量を実現



販売名:BD ネクシーバ ディフュージックス
医療機器認証番号: 225AFBZX00060000

*BD、BDロゴおよびその他の商標はBecton, Dickinson and Companyが保有します。©2014 BD

製造販売元

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社
www.bd.com/jp/



あらゆる人々の健康な
暮らしを応援します